

# H I V / エイズ ( A I D S ) について

- エイズは、「後天性免疫不全症候群」ともいい、H I V (エイズの原因ウイルス) に感染することによっておこる病気です。
- H I V に感染してから2~3週間すると、風邪のような症状がでます。こういう症状が数日~10週間くらい続き、ほとんどの場合は自然に消えてしまいます。
- その後、数年~10年間くらいは何も症状はありませんが、体の中でH I V がひそかに広がっています。
- 何も治療をしないですらに進行し、微熱や下痢が続いたり、リンパ節が腫れたり、肺炎などを起こします。  
このような状態になると「エイズを発症した」「エイズになった」といいます。
- 感染経路は、①性行為、②血液を介しての感染(注射器具の共用など) ③母子感染の3つです。
- 検査と治療
  - ・検査：保健所等で無料、匿名で受検できます。
  - ・治療：治療薬の進歩により、現在エイズはコントロールできる病気になりました。  
検査の結果、たとえH I V に感染していても、早期に発見し適切な治療を始めれば、エイズの発症を回避することができます。
- 予防  
H I V 感染の80%以上は性行為によるもので、コンドームを正しく使用することで予防できます。

## 国内におけるH I V 感染者・エイズ患者届出状況

・2018年届出数は、HIV 940件、AIDS 377件(累計30,149件)



# 沖縄県のH I V / エイズ状況

(2019年11月22日時点)

## 1. 2018年 新規 H I V感染者 / エイズ患者報告数

(上位10位の自治体)

### a. H I V感染者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万人対
1	東京都	351	1	東京都	2.54
2	大阪府	116	2	大阪府	1.32
3	愛知県	76	3	愛知県	1.01
4	神奈川県	53	4	沖縄県	0.90
5	福岡県	39	5	岡山県	0.79
6	千葉県	36	6	福岡県	0.76
7	北海道	21	7	佐賀県	0.73
7	兵庫県	21	8	岐阜県	0.70
9	埼玉県	18	9	神奈川県	0.58
10	静岡県	15	10	千葉県	0.58
10	岡山県	15			

### 2018年 人口10万人対の報告数

沖縄県は

・ H I V感染者  
全国4位 (0.90人)

・ エイズ患者  
全国6位 (0.48人)

### b. エイズ患者上位自治体

	自治体	報告数		自治体	人口10万人対
1	東京都	72	1	徳島県	0.82
2	大阪府	41	2	高知県	0.71
3	福岡県	33	3	大分県	0.70
4	神奈川県	26	4	福岡県	0.65
5	愛知県	26	5	東京都	0.52
6	千葉県	15	6	沖縄県	0.48
7	埼玉県	14	7	大阪府	0.47
8	静岡県	13	8	岐阜県	0.45
9	広島県	11	9	三重県	0.39
10	岐阜県	9	10	広島県	0.39

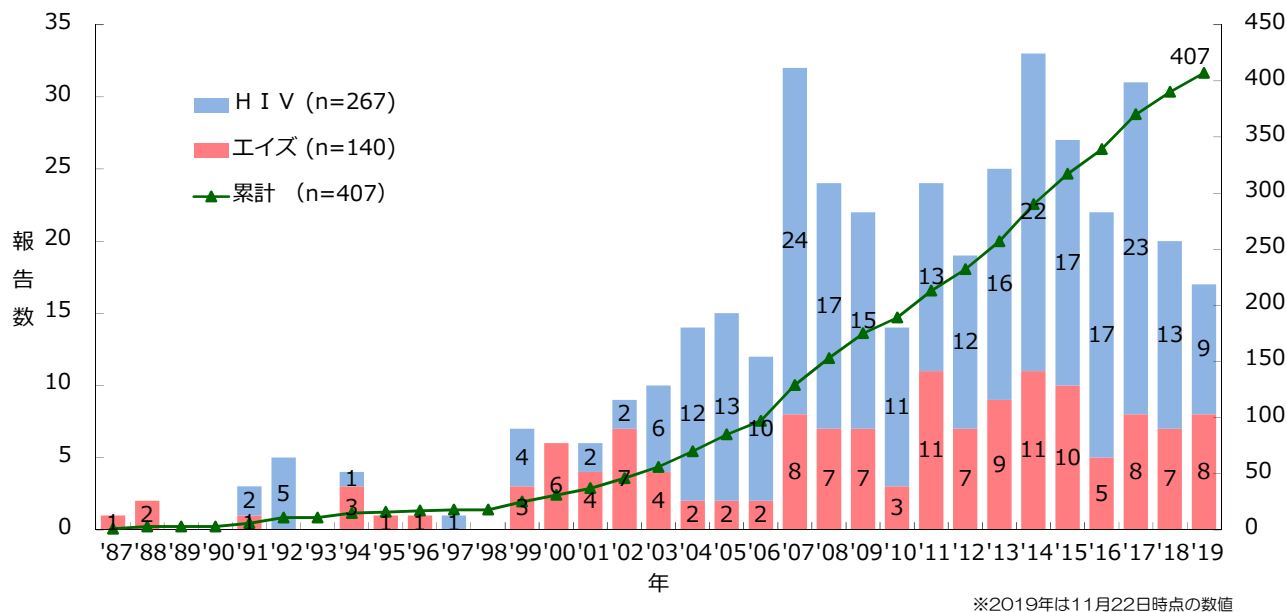
沖縄県は平成18年度より重点的に連絡調整すべき都道府県等に選定されている

※報告日に基づく集計

出典：平成30年（2018）エイズ発生動向（厚生労働省エイズ動向委員会） 一部改変 <http://api-net.jfap.or.jp/>

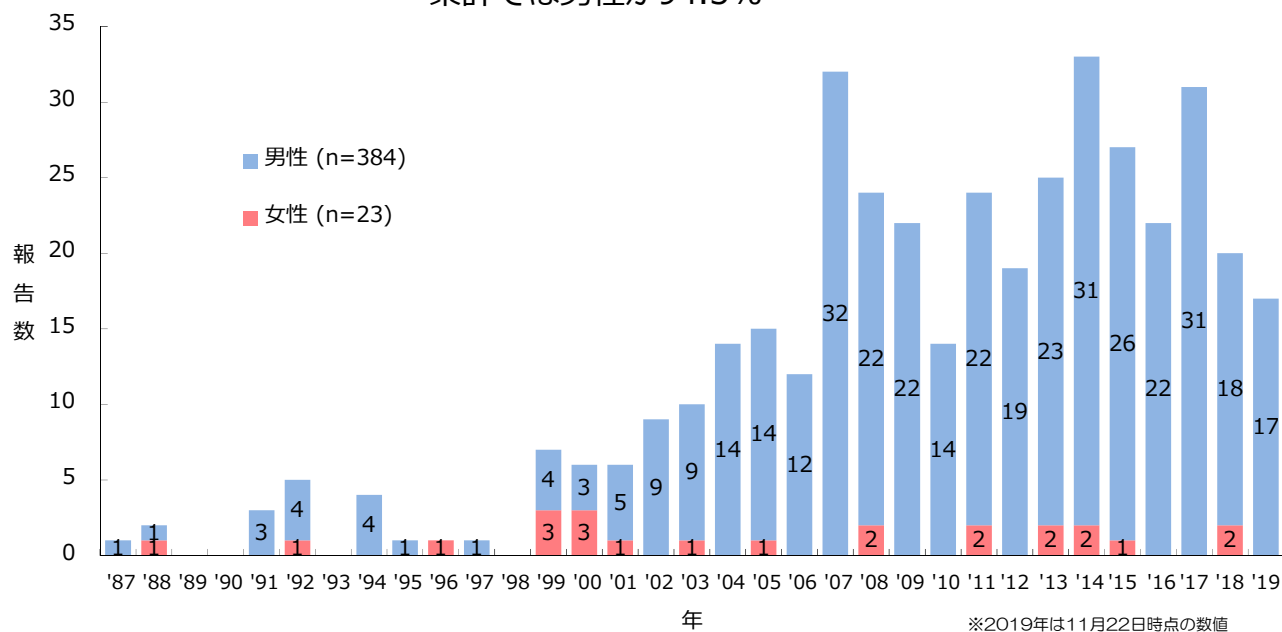
## 2. HIV感染者／エイズ患者の届出状況

- ・ 2019年は17件
- ・ 診断時にすでにエイズを発症＝「いきなりエイズ」が47.1%（8件）



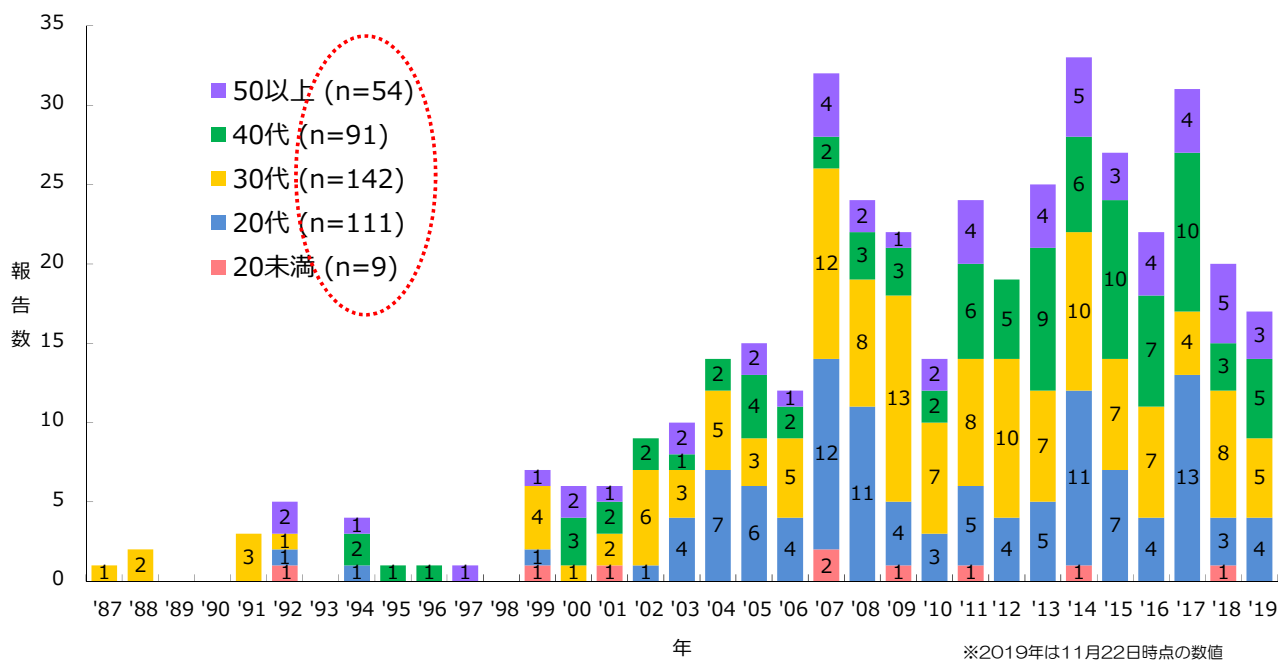
## 3. 男女別

- ・ 2019年は男性17件、女性0件
- ・ 累計では男性が94.3%



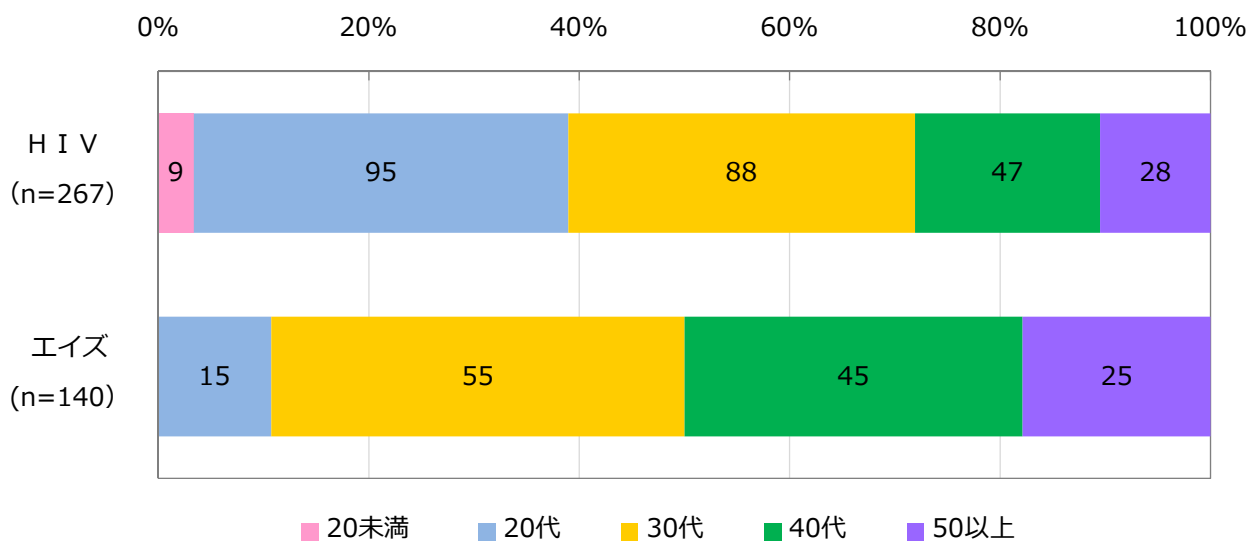
## 4. 年代別

・20～50代に幅広く分布



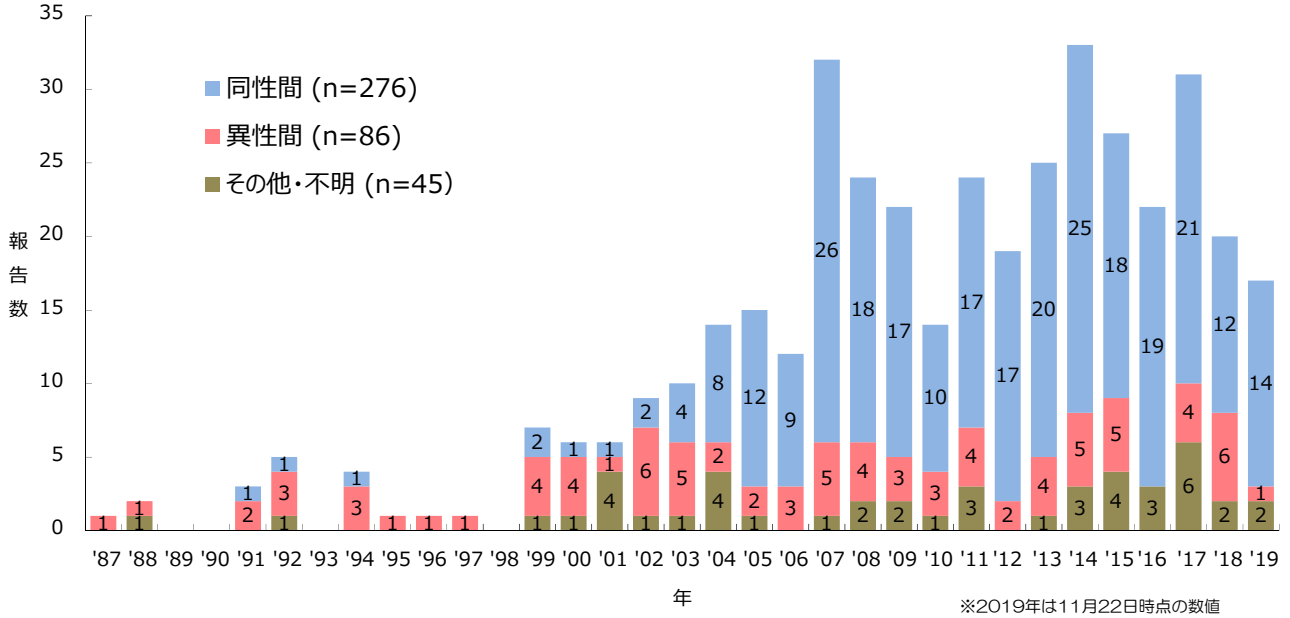
## 5. HIV／エイズ年代別内訳

- ・HIV感染者は、20～30代に集中し、全体の68.5%を占める
- ・エイズ患者は、HIV感染者に比べて40代以上の割合が大きく、全体の50%を占める



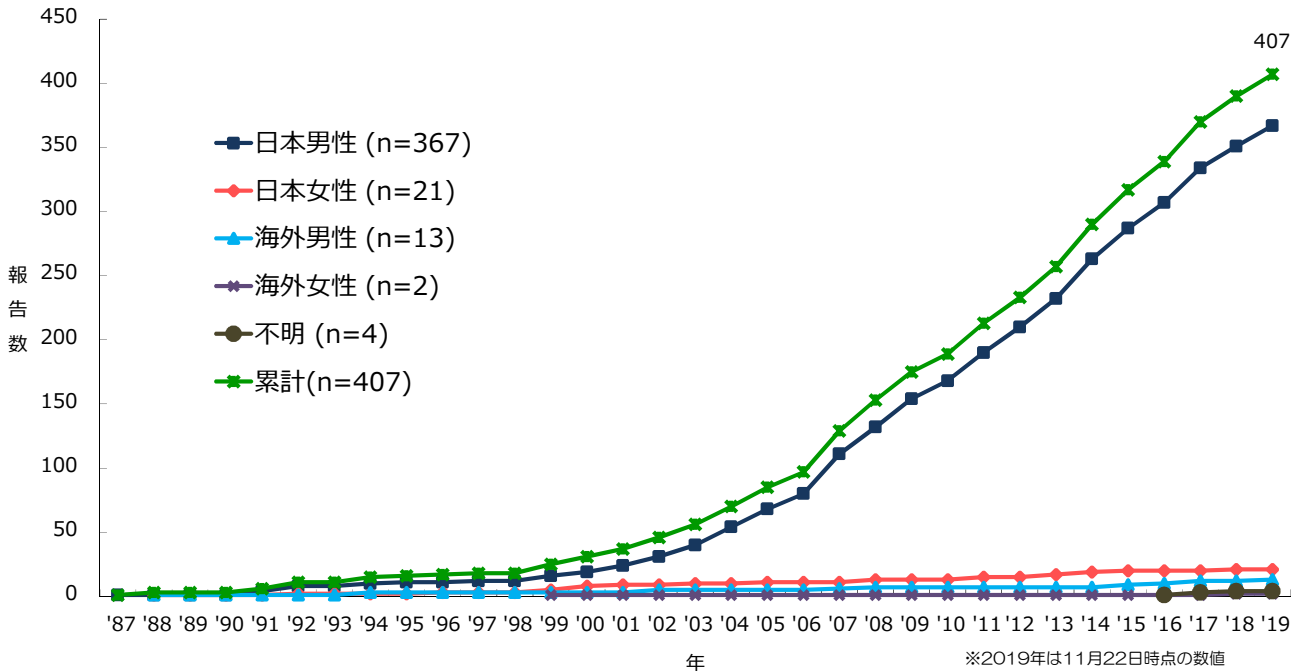
## 6. 推定感染経路別

- ・男性の同性間による性的接触感染が約6～9割を占める
- ・異性間による性的接触感染も毎年数件確認



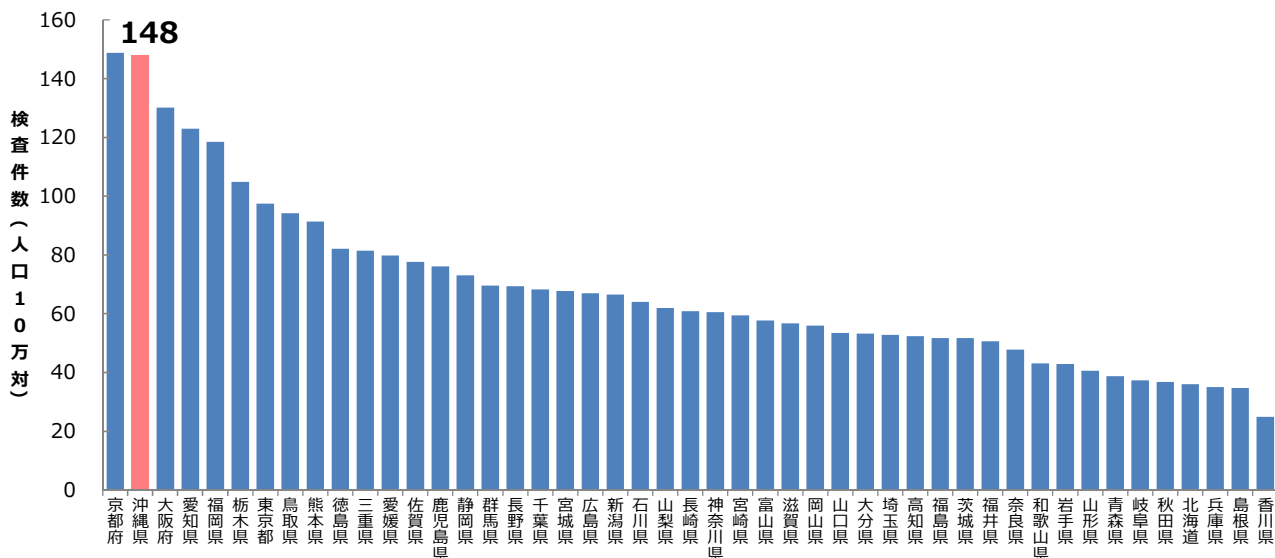
## 7. 国籍別

- ・日本人男性が全体の90.2%を占めている



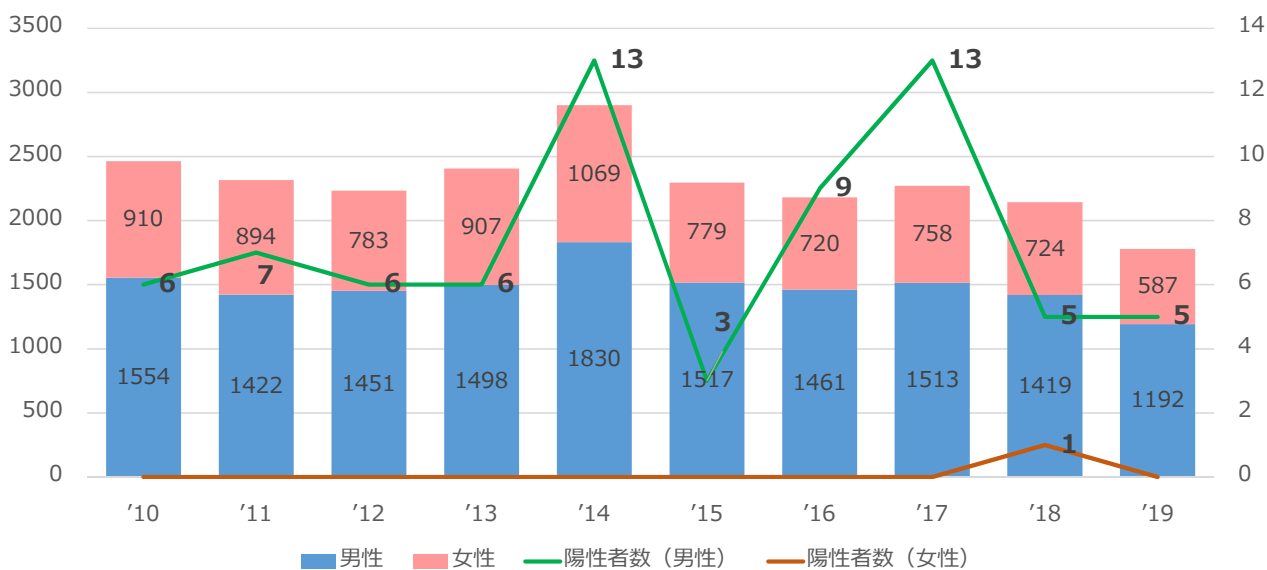
## 8. 都道府県別 人口10万対 HIV抗体検査件数 (2018年)

- ・沖縄県の保健所におけるHIV抗体検査数は、人口10万人あたり148人で全国で2番目に多い



## 9. 保健所におけるHIV抗体検査件数

- ・例年、検査件数は2,000~2,500件で、陽性者は数名確認されている
- ・2019年は10月末時点で検査件数1,779件（男性 1,192件、女性 587件）



※2019年は10月31日時点の数値

## 保健所H I V・性感染症検査スケジュール（平時）

H I V検査と一緒に梅毒・クラミジアの検査を、匿名・無料で受けることができます

検査・相談機関名	問合先電話番号	検査実施曜日・時間	検査の種類	夜間	予約
北部保健所	0980-52-5219	(火) 13:00~14:00 (木) 9:00~10:00、13:00~14:00	即日検査		必要
中部保健所	098-938-9701	(火) 9:00~10:30、13:00~14:00 (木) 9:00~10:30	即日検査		必要
南部保健所	098-889-6591	(火、木) 9:00~10:30、13:00~15:00	即日検査		必要
宮古保健所	0980-73-5074	(火、木) 9:00~11:00、13:00~15:00	即日検査		必要
八重山保健所	0980-82-3240	(火、木) 9:00~11:00、13:00~15:00	即日検査		必要
那覇市保健所	098-853-7971	※ 12月の検査実施日 (月) 9:30~11:30 13:00~15:00	即日検査		必要

※「即日検査」とは、問診・採血を実施してから、1~2時間後に検査結果をお知らせする検査です。

※那覇市保健所では令和2年1月以降の検査実施について順次実施日を増やす予定です。検査日が確定次第、改めて那覇市保健所のホームページでお知らせします。

## 保健所H I V・性感染症検査スケジュール（拡充）

H I V検査と一緒に梅毒・クラミジアの検査を、匿名・無料で受けることができます  
(那覇市保健所の夜間検査は、H I Vと梅毒のみになります)

検査・相談機関名	問合先電話番号	検査実施日・時間	検査の種類	夜間	土曜日	予約
北部保健所	0980-52-5219	[ 12/2 (月) ] 9:00~10:00、13:00~14:00 [ 12/3 (火) ] 13:00~14:00 [ 12/4 (水) ~12/6 (金) ] 9:00~10:00、13:00~14:00	即日検査			必要
中部保健所	098-938-9701	[ 11/30 (土) ] 9:00~14:00 [ 12/3 (火) ] 9:00~10:30、13:00~14:00 [ 12/5 (木) ] 9:00~10:30、13:00~14:00	即日検査		○	必要
南部保健所	098-889-6591	[ 11/29 (金) ] 8:45~11:45 [ 12/3 (火) ] 9:00~10:30、13:00~15:00 [ 12/5 (木) ] 9:00~10:30、13:00~15:00	即日検査			必要
宮古保健所	0980-73-5074	[ 12/3 (火) ] 9:00~11:00、13:00~15:00 [ 12/4 (水) ] 9:00~11:00 [ 12/5 (木) ] 9:00~11:00、13:00~15:00	即日検査			必要
八重山保健所	0980-82-3240	[ 12/2 (月) ~ 12/6 (金) ] 9:00~11:00、13:00~15:00	即日検査			必要
那覇市保健所	098-853-7971	[ 12/2 (月) ~12/3 (火) ] 9:30~11:30、13:00~15:00 [ 12/4 (水) ] 9:30~11:30、13:00~15:00、17:00~20:00 [ 12/5 (木) ~12/7 (土) ] 9:30~11:30、13:00~15:00	即日検査	○	○	必要

※「即日検査」とは、問診・採血を実施してから、1~2時間後に検査結果をお知らせする検査です。

## 梅毒について（1）

- 梅毒トレポネーマという細菌に感染することによっておこる病気です。
- 感染してから3～6週間ほどで、菌が侵入した局所に、痛みがほとんどないしこりや潰瘍ができたり、リンパ節が腫れますが、治療をしなくても数週間でなくなります。
- その後、4～10週間が経過すると、手のひらや足の裏を含む全身の皮膚や口腔内に発疹が出たり、脱毛、発熱や怠さなどの全身症状が出ます。これらも治療をしなくても数週間～数か月でなくなります。
- 上記の症状は再発することもあります。それでも治療せずに数年～数十年が経過すると、体にコブ状のしこりが出来たり、心臓や血管系の症状が出る他、認知症、手足のケイレン、体の麻痺などへ進行する場合があります。
- 妊娠中の女性が感染していると、体内の赤ちゃんへ感染し、流産や死産、出生後の赤ちゃんに難聴や歯の発育異常などの障害が出る原因となります。

## 梅毒について（2）

- 感染経路
  - ①性行為、②血液を介しての感染（注射器具の共用など）、③母子感染の3つです。
- 検査と治療
  - ・検査：保健所等で無料、匿名で受検できます。
  - ・治療：抗菌薬で治療ができます。  
ただし、完治後も再感染する場合があります。
- 予防
  - ・梅毒への感染はほぼ性行為によるものです。
  - ・コンドームの正しい使用は効果がありますが、完全な予防はできないため、不特定多数との性行為を避けることが重要です。
  - ・再感染の予防には、自身とパートナーと一緒に検査と治療を受けることが大切です。

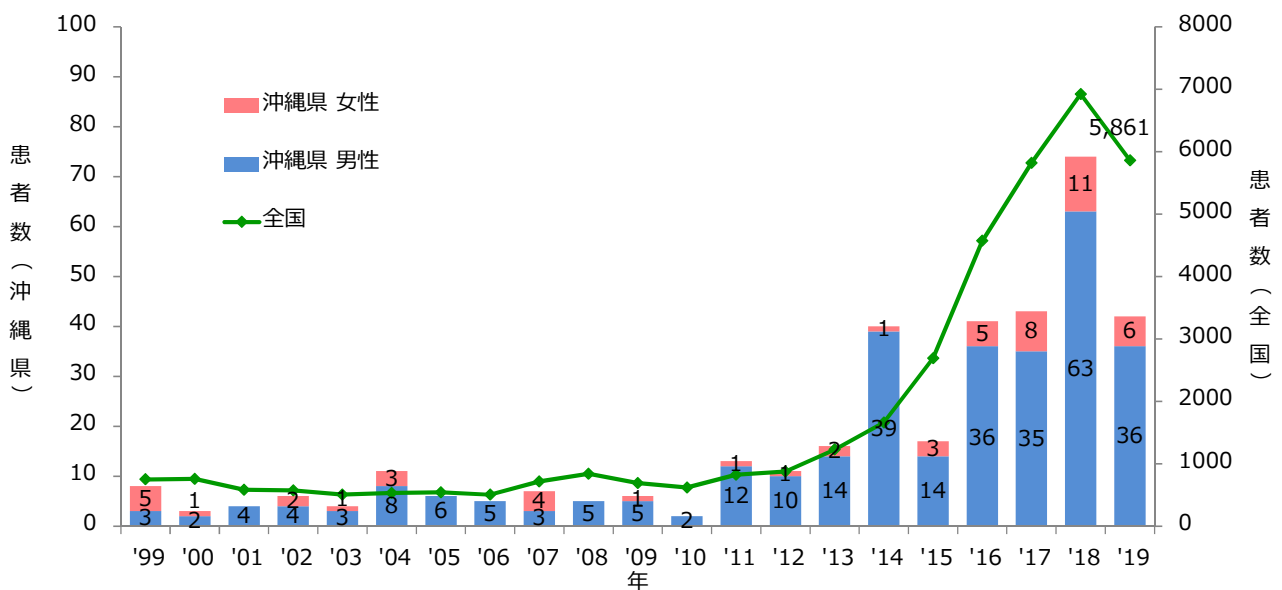


# 沖縄県の梅毒の状況

(2019年11月22日時点)

## 全国及び沖縄県の梅毒患者の届出状況

- ・ 沖縄県は、11月22日時点で 42件（男性 36件、女性 6件）
- ・ 全国は、第46週時点で5,861件



※沖縄県の2019年は11月22日時点の数値

※全国の2019年は第46週までの数値